

労働判例研究会

～ケーススタディで学ぶ、実務の留意点～

[全4回]

年々複雑化する労務管理は、社内制度の整備に加え、実務担当者の細やかな対応が求められています。社会の変化や法改正に伴い、労働問題に関する判断基準も複雑化してきていることから、担当者は、常に最新の動向を学んで対応することが、従業員のエンゲージメントの向上にもつながります。本研究会では、労働問題を専門とする弁護士による労働判例の解説に加え、参加企業同士の情報交換を行うことで、実務対応力向上の機会として頂けます。ぜひ、ご参加ください。

第1回

7/18
(木)

14:30~16:50
(懇親会)

休職・復職判断の分水嶺

安全配慮義務の考え方、診断書の取り扱い、復職時の配転の可否などにおける医師との連携など

講師：後藤・鈴木法律事務所
弁護士 木河 賢二 氏

【本研究会の特徴】

- ・使用者側弁護士による判例のポイント解説
- ・参加企業同士の情報交換により他社の実務対応を知ることができる
- ・人事担当者や講師の弁護士との人脈づくりができる

第2回

8/19
(月)

14:30~16:50

各種ハラスメントへの対応

セクハラ、マタハラ、パワハラ、SOGIハラなどに対する企業の義務や、実務対応で留意すべき点

講師：西脇法律事務所
弁護士 佐藤 有美 氏

◆参加費

全4回 **29,700円**
(全4回+懇親会 34,700円)

※第1回終了後に参加者同士、講師との交流のためオフサイト懇親会（伏見駅周辺）を予定しています。お申し込み後に出欠の確認をさせていただきます。ぜひ、ご参加ください。

◆場所

名古屋商工会議所ビル3階
「第8会議室」

地下鉄 伏見駅5番出口より徒歩5分

◆定員 16名（先着）

◆その他

・本研究会は、会員企業間での情報交換を含む内容のためコンサルタントや士等を業とされている方の参加は、ご遠慮願います。

・お申し込みはHPよりお願いします。
<https://www.aikeikyo.com/>

・キャンセルのご連絡は、7月11日（木）までをお願いします。

・請求書については第1回開催後数日以内に請求書を発行します。請求書がお手元に届いてから振込手続きをお願いします。

第3回

9/18
(水)

14:30~16:50

同一労働同一賃金を巡る問題

裁判例における判断のポイントに加え、労使交渉や労働条件変更時の説明・合意についても解説

講師：山田洋嗣法律事務所
弁護士 天白 達也 氏

第4回

10/15
(火)

14:30~16:50

雇用終了に係る問題

懲戒解雇、能力不足による解雇、本採用の拒否、雇止め等の事例・裁判例および合同労組等への対応

講師：西脇法律事務所
弁護士 西脇 明典 氏